



「しょくひんロス」をへらすには?

イラスト/たけだあおい

このコーナーでは、お子さま向けに環境問題・自然のことに関する言葉をポノロンといっしょに学んでいきます。ぜひご家族で対話のきっかけにしてください。

10月は「しょくひんロス」をかんがえるつきだよ!



あれも、それも、
こっちも
おいしそうだ
ワン!



しょくひんロスを
へらすにはどうしたら
いいワン?

しょくざいをぜんぶ
つかいきったり、
たべものを
かいすぎない
ことだロン。

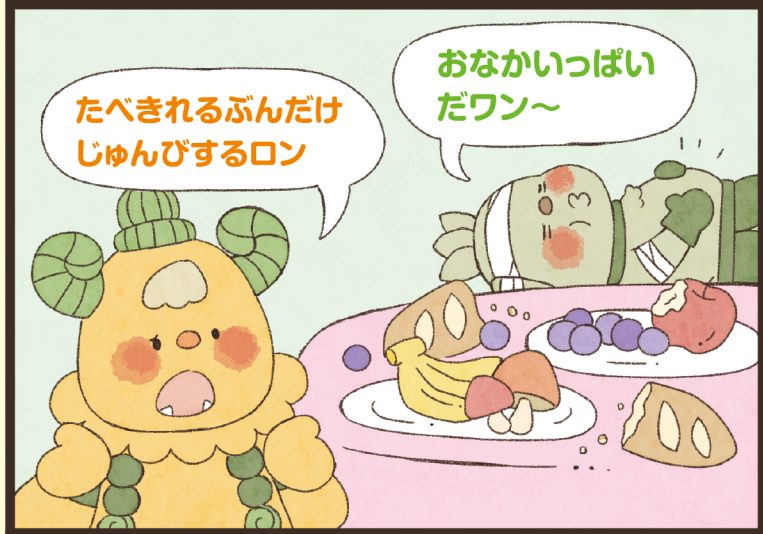


それでもあまって
しまったら
どうするワン?

れいとうしたり、
ながくたべられるよう
にくふうするといいいロン。
ひつようとしている
ひとにきふ※する
こともできるロン。



おいらにも
できそうだワン!



たべきれるぶんだけ
じゅんびするロン

おなかいっぱい
だワン~

ひとりひとりのおこないはちいさくても、
みんながこうどうすればおおきなちからになるロン!

※ご家庭に余っている食品を持ち寄り、福祉団体やフードバンクに寄付をするフードドライブ活動。

おうちの方へ 本来まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを「食品ロス」といいます。日本の食品ロスは、年間約600万トン(平成29年度)を超え、毎日大型トラック約1,700台分の食品を廃棄しています。セブン&アイグループでは食品ロスを「発生させない」ことを優先して、長鮮度商品の開発やエシカルプロジェクト等、食品廃棄物を減らす取り組みをすすめています。ご家庭の中では「買すぎない」「作りすぎない」「注文しすぎない」ことを意識し、「食べきる」ことが重要です。

